

暮らしにつながる予算を議論

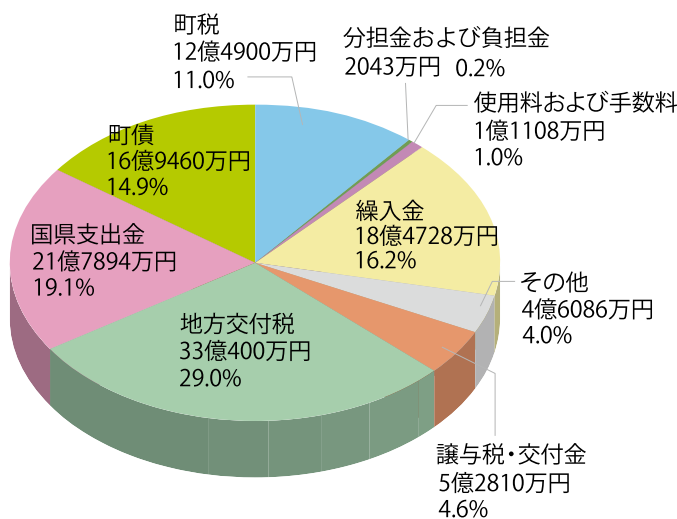
6年度予算について、予算特別委員会（豊間根信委員長）を設置して3月7日、8日、12日に審議しました。

一般会計では、歳入歳出それぞれ113億9429万8千円となり、前年度当初予算との比較では、20億8463万4千円、対前年度比15.5%の減となりました。

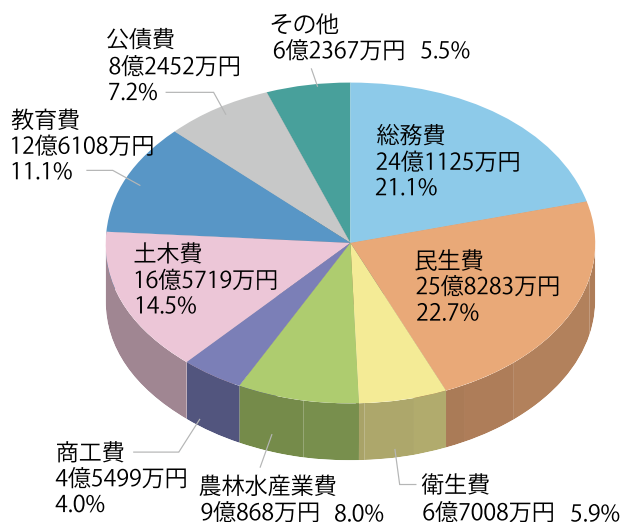
予算特別委員会での集中的な審議の結果、一般会計など全7会計を原案のとおり可決しました。予算特別委員会の審議内容は6～7ページをご覧ください。

一般会計予算 113億9429万円

《歳入》



《歳出》



※グラフの中の額は、端数処理の関係から構成割合が合わない場合があります。

各会計の予算額と増減率

会計名		6年度予算額	対前年度増減率
一般会計		113億9429万円	△15.5%
特別会計	国民健康保険	20億6051万円	△2.6%
	後期高齢者医療	2億2877万円	9.9%
	介護保険（事業勘定）	19億1352万円	1.4%
	介護保険（サービス事業勘定）	354万円	1.5%
水道事業会計	収益的支出	3億6048万円	△2.6%
	資本的支出	2億5576万円	19.2%
下水道事業会計	収益的支出	6億7653万円	—
	資本的支出	5億4718万円	—

※下水道事業会計は、6年度から新たに創設されたものであるため、対前年度増減率の表示はありません。

※1万円未満切り捨て ※表中の額は、端数処理の関係から対前年度増減率が合わない場合があります。